

燦々便り 127

日本の四季、春と秋が短くなってちょっと寂しいです。

地球の気候の急激な変化、それでも能勢杯が出来ている感謝💖

人間の進化と共に試練は厳しいですね。

昔はこうだった．と言う前にこれからどのようにすれば良いのかを考えるべきかな、など思います。

能勢杯が出来たのは、私が、病気になったから！皆さんの声があったから！

病気になった時はもうテニスは出来ない！と思いました。

でもその時、「今年の能勢杯の申し込みはいつですか？」なんて問い合わせが来たのです。

まだ始めたばかり、参加チームは4～6ほどでした。

が、その時、『これなら私にも出来る』と！

体調を崩して休んだこともありましたが、でもまたやって欲しいと言う声に支えられ、再開しました。

今度こそ潮時かな！と思う一面、まだ生きている!?

試練は容赦ないですね。失敗は成功の元、なんて言葉がありますが、失敗だけでした。

が45年、皆さんに支えられてきました。

テニスは手段、目的は人と人との出会い、と考えやってきました。勝敗より、出会ってテニスをする事。

ですから、お互い日程が合わせられない時も、どちらかが棄権する事のないよう、待てるだけ待ちました。

遅刻しても、待ってあげてください。と変なルールもあります。

どれも勝負の世界では甘すぎるルールです。当たり前にはいけない事です。

それを許してくださるメンバーの皆様、ありがとうございます😊

能勢杯

お知らせ 訂正 ウエイグッド 河南ではなく川南です

今年は8チームのリーグ戦です。

前半、後半と分けず進めています。

日程調整が1番大変だと思います。

大変であるほど出来た時は嬉しい。でも雨☔なんて時、

それもいい思い出